

大会の参加に当たって

- (1) 入館前5日間において、以下の事項に該当する場合は、入館できない。
入館者全員に該当しないか確認しておくこと。
 - ・ 平熱を超える発熱
 - ・ 咳（せき）、のどの痛みなどの風邪の症状
 - ・ だるさ（倦怠感）息苦しさ（呼吸困難）
 - ・ 嗅覚や味覚の異常
 - ・ 体が重たく感じる、疲れやすい等の症状
 - ・ 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がある場合
- (2) 入館前14日以内に、政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合は、入館できない。
- (3) 「健康チェック表」を入館者全員が持参しているか確認すること。提出できない場合は入館できない。必ず責任者が、選手ならびに来場者の健康状態を確認し、確認欄に押印またはサインをすること。宿泊を伴う場合は、当日の検温ができるように各自の体温計を持参しておくこと。
- (4) マスクを着用していない者は入館を認めない。館内では、泳ぐとき以外はマスクを着用すること。招集所内でもマスクを着用し、会話を控えること。入場準備の際はマスクをはずしてもよい。招集所でははずしたマスクは、服のポケットか袋に入れること。
- (5) コーチは、ウォーミングアップ時の大きな声での指示、ホイッスルの使用を控えること。
- (6) 入館から退館時までの全ての場面で、人との距離をとって行動すること。
- (7) 唾や痰をプールサイドに吐かないこと。（レース直前のスタート台付近や、サブプールでの練習時）
- (8) 食事は、選手席・選手控え場所のみで、人との距離を保ち単独で取ること。
- (9) 会場までの交通機関内で、マスクの着用、人との距離、車内換気、会話などに留意すること。

1 競技について

- (1) 本競技会は、2022 年度(公財)日本水泳連盟競泳競技規則にのっとり実施する。
- (2) 競技は、予選10レーン、決勝8レーンで、タイムスケジュールどおりに行う。
- (3) 女子800m自由形・男子1500m自由形は、タイムレース決勝とする。
それ以外の種目は予選と決勝を行う。
※ 800m自由形・1500m自由形は、組み替えを行う場合があるので注意すること。
- (4) 決勝は、予選の結果、上位8名が出場できる。ただし、棄権者が出たときは、次点上位より順次出場権を与える。
- (5) 決勝の進出について、同記録で予定人員を超えた場合は、抽選で優先順位を決定する。
- (6) 補欠が同記録で複数いる場合は、抽選を行う。補欠は2名とする。
- (7) 招集は、競技開始10分前から行う。招集の際に水着の確認を行う。
- (8) 予選を棄権する場合は、所定の用紙に記入し、競技開始20分前(9:10)までにリゾリューションデスクに届け出ること。時間内に届け出をしなかった場合は、棄権料2,000円を徴収する。また、無断で棄権した場合は、さらに罰金2,000円を徴収する。
決勝を棄権することはできない。やむなく棄権する場合は、その予選競技終了後1時間以内に、棄権料2,000円を添えてリゾリューションに届け出ること。
無断で棄権した場合は、棄権料2,000円と罰金2,000円を徴収する。
- (9) 競技成立後は、折返監察員の指示によりプール横から退水すること。
- (10) 選手紹介は、予選は組のみの紹介、タイムレース決勝は各レーンで紹介、決勝は入場ゲートで選手紹介を行う。
- (11) 予選競技において参加人数が25名以下の下記の種目はB決勝を行わない。
○No. 29 女子 200m バタフライ
○No. 77 女子 400m 個人メドレー
○No. 85 女子 200m 背泳ぎ

2 表彰について

- (1) 1位から3位に賞状と副賞を授与する。

3 全体スケジュール

日時	事項	開門時間	予選競技		決勝競技		閉門時間
			開始時間	終了予定	開始時間	終了予定	
2月25(土)	1日目	6:40	9:30	13:35	15:00	17:05	17:45
2月26(日)	2日目	6:40	9:30	13:10	14:10	17:05	17:45

4 プールの使用について

新型コロナウイルス感染拡大防止のため練習時に、各レーン内で待機する場合、スタート練習で並ぶ場合も距離を保つこと。練習時の大きな声での指示は控えること。メインプールでのスタート練習中は電子ホイッスルのみ使用可とする。

- (1) メインプール

① 使用時間帯 1日目 7:15~9:15/13:40~14:30 ※14:40より開始式の為
2日目 7:15~9:15/13:15~13:55

② 練習は競技開始15分前までとする。

③ 昼休みの練習は、当日の決勝の出場者のみの使用とする。

④ 1・10レーンはダッシュレーン、8・9レーンはペースレーンとする。

⑤ 1レーンのスタートは、スタート側から、10レーンは折り返し側からの一方通行とする。

⑥ メインプールへのパドル・コード類の持ち込みは禁止する。

⑦ 公式スタート練習は行わない。

(2) サブプール

① 使用時間帯 1日目 7:15~17:00 ※開始式(14:40~)の時間は使用不可
2日目 7:15~17:30

5 水泳場の使用について

(1) 選手・コーチ及び・クラブ関係者以外は入館できない。

(2) 入場は2階観覧席東口と、西口の2箇所から入場とする。

(3) ストレッチエリアをスタンドボックス内で設け、使用時は各受付で指示をうけること。
場所取り禁止とする。

(4) 更衣室は更衣のみの使用とし、ロッカーは使用できない。更衣室を控え場所にしたり、
食事をしたりすることはできない。置き荷物は、忘れ物として扱う。また、競技会終了
後、残った忘れ物は処分する。

(5) 「競技会場における商業ロゴマーク等についての取り扱い規定」を厳守すること。

(6) 入館前に手指消毒・検温を受けること。入館時の検温で37.5度以上あった場合は、
別の場所で再度検温する。それでも37.5度以上あった場合は入館できない。
再入館する際も、手指消毒・検温を受けること。

(7) 「健康チェック表」の提出について

① 本連盟ホームページからダウンロードした「健康チェック表」に、事前に必要事項を
記入すること。「健康チェック表」は、入館時に提出し、確認の捺印をもらう。

② 大会期間中とも、外出後の再入館の際は、入館口での消毒・検温は行うが上記用紙を
フォルダーに入れ、首からぶら下げること。

③ 「健康チェック表」の体温・体調については、入館5日前から記載すること。

(8) 入館から退館までの全ての場面で、人との距離をとって行動すること。

(9) 水泳用具・飲食物・ストレッチマット等は、自分専用の物を用意し共用しないこと。
室内履き、マイタオル・ハンカチ、脱いだ服を入れる袋のほか、必要であれば自分専用
のストレッチマット等を持参すること。

(10) 泳ぐとき以外は、原則として常にマスクを着用すること(更衣室・招集所・観客席・プ
ールサイド・トイレなど)。レース前にはずしたマスクは、服のポケットか袋に入れる
こと。(マスクは、選手イス・脱衣ボックスに直接置かないこと)。招集所内では、他
の選手との十分な間隔をとって、マスクを外すことができる。

(11) 招集所には、招集を受ける選手以外は立ち入ることはできない。選手は、招集所での
選手間の会話、レース後の選手間の会話を控えること。

(12) 食事を摂取する際には個別に摂取すること。やむを得ない場合には十分な距離をとり、

対面しないようにすること。また食事中の会話は控えること。

ドリンクの回し飲みはしないこと。ゴミは全て持ち帰ること。

- (13) 選手は、自分のレース終了後、なるべく速やかに退館すること。ミーティング等は控えること。

6 注意事項、その他

- (1) YouTube にて予選・決勝をL I V E配信する。

- (2) 競技結果を、下記の公式サイトで確認することができる。

日本水泳連盟公認モバイルサイト「スイムレコードモバイル」

(http://swmexp.japan-swimming.jp/webexpswim/StartIndex_free)